

## 平成23年度 事業報告

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

### 【企画部】

#### 1. プロジェクト2-1 関連事業の推進

##### <結果>

(組織関連事業)

(1) 国の公益法人制度改革への対応 (H25.4.1 一般社団法人へ移行予定)

① 一般社団法人としての定款、運営規則等の見直しについて、25年4月1日施行に向け策定中

② 25年4月1日より公益法人-新会計システムに切替え準備中

③ 23年6月よりサポートセンターを立上げ、住宅センターの業務拡張と機能向上を支援

(2) 理事数の適正化については、25年4月1日より現在の29人から16人に減らす予定。

また、支部組合の統合・ブロックの再編については検討中

#### 2. 仕事確保対策事業

##### <結果>

(1) (協)福井県建築組合連合会住宅センター内にサポートセンターを立ち上げ、会員の設計業務や各種申請委託業務を行い、仕事支援を実施した。また、「地域型住宅ブランド化事業」(ふくいの家)の発足に向け準備中

(2) 耐震診断事業・伝統的民家新築保存事業・“ふくいの家”推進等を通じて、組合員に対して全面的に協力・支援を行った。

(3) “住宅エコポイント”の推進と申請業務を実施

#### 3. 後継者育成事業

##### <結果>

伝統工法の技能を継承する若い人材を育成する事業として棟梁講座の推進と支援を実施。県連が今年度も約70万円の補助金を投入して支援した。受講生は1年生7名、2年生2名、3年生4名で、24年度は新たに2名が受講する予定である。

#### 4. 組合員数拡大キャンペーン(ワン・モアキャンペーン)の推進

##### <結果>

“組織は力なり”のスローガンのもと、組織拡大推進委員会を中心にキャンペーンを実施してきたが、24年3月末現在「行動計画書」及び「結果報告書」が提出された支部数は9支部であった。

尚、組合員数の動向は、24年3月末現在では前年比155名のマイナスとなった。これは職種調査の実施により、中建国保に加入する資格のない組合員が3月に多数脱退したことによると考えられる。今後は危機感をもってさらに強力なキャンペーン推進が必要となる。

#### 5. 建築現場の安全運動

##### <結果>

ブロック毎に、労働基準監督署と共催で安全講習会やパトロールを実施し、建築現場での無事故・無違反の啓蒙活動を行った。

## 6. 関連諸団体との協賛と情報交換

### <結果>

県建築住宅センターや建専連等の各種関連団体との連携を密にし、事業を推進した。

## 【教宣部】

### 1. 機関紙“建築ふくい”の発行（年6回）

#### <結果>

年間6回予定通り順調に発行された。より充実した内容で、組合員が読みたくなる内容になるよう常に検討を重ねており、“建築ふくい”は組合員の連携意識の高揚・情報交換の場としての機能も十分果している。

### 2. ミニ教宣大学の開催

#### <結果>

23年6月24日（金）「かんぼの宿福井」会議室にて開催し、21名が参加。全建総連教宣部長による「読みたくなる記事の書き方」をテーマにした講演の後、「おさごえ民家園」を取材し、各自新聞記事を作成・提出した。

※ 審査の結果、受賞者は次のとおり

金 賞…北潟・中口 滋氏

銀 賞…大野・長田博幸氏

銅 賞…金津・前田幸雄氏

奨励賞…福井・藤田満雄氏

### 3. 全建総連が開催する教宣会議に参加する

#### <結果>

教宣大学 23年7月13日（水）～15日（金） 山形県（2名出席）

教宣活動者会議 〃 9月28日（水）～29日（木） 三重県（2名出席）

〃 24年3月29日（木）～30日（金） 東京都（2名出席）

（昨年は東日本大震災により活動者会議が中止になったため、今年度2回開催された）

教宣活動について各県連の仲間と情報交換を行う他、機関紙・ホームページの充実について協議し、機関紙コンクールに入賞する等、編集技術の向上に役立っている。

### 4. 社会公共の福祉に関する一日奉仕活動の推進

#### <結果>

公共の教育施設や独居老人宅の修繕、その他地域住民への各種奉仕活動が積極的に行われ、住民に大変喜ばれ、非常に有意義なものとなっている。

奉仕活動支部は以下のとおり

福井ブロック	福井・川西	2支部
坂井ブロック	坂井・三国・芦原・丸岡・金津	5支部
奥越ブロック	松岡・永平寺・勝山	3支部
丹南ブロック	朝日・織田・武生・今庄	4支部
嶺南ブロック	敦賀・美浜・三方・上中	4支部
合 計		18支部 延べ360人

### 5. 組合加入の勧めと組織拡大のPR事業

#### <結果>

福井新聞の年賀広告欄等のメディアを利用して、組織拡大広告を行った。

## 6. 県連ホームページの運用

### <結果>

県連の情報を伝える手段として役立っており、組織拡大にもつながっている。

## 7. 支部組合の地域へのPR事業に対して補助金を支給する

### <結果>

福井・三国・芦原の各組合から次のとおり活動報告書が提出され、それぞれ補助金が支給された。

#### (福井組合)

福井新聞「ぷりん」に組合加入のPR記事を掲載し、組合のPRをより積極的に行った。

#### (三国組合)

三国建築業組合のチラシを作成し新聞折り込みを実施。組合員の存在を強くPRした。

#### (芦原組合)

芦原建築組合のチラシを作成し新聞折り込みを実施。組合員の存在を強くPRした。

## 8. 機関紙コンクールへの応募

### <結果>

全建総連機関紙コンクールに入賞（奨励賞）をはたした。

## 【厚生部】

### 1. 中建国保組合員の種別（職種）調査の実施

#### <結果>

中建国保加入者を対象に、職種調査を実施中。平成24年度中に終了予定。

### 2. 集団健康診断と健康づくり教室の実施

#### <結果>

##### 集団健診

(平成23年)			
8月 2日(火)	丹南ブロック	サンライズ織田(※)	
8月 7日(日)	福井ブロック	福井県予防医学協会	
8月 27日(土)	奥越ブロック	勝山市健康福祉センター	すこやか
8月 28日(日)	丹南ブロック	越前市文化センター	
9月 3日(土)	坂井ブロック	坂井市三国社会福祉センター	
9月 4日(日)	嶺南ブロック	敦賀市栗野公民館(※)	
9月 11日(日)	嶺南ブロック	小浜市総合福祉センター	(ササホーム)
9月 18日(日)	奥越ブロック	大野市エキサイト広場	柔道場(※)
9月 24日(土)	丹南ブロック	アイアイ鯖江(健康福祉センター)	
10月 8日(土)	嶺南ブロック	敦賀市栗野公民館	
10月 9日(日)	坂井ブロック	丸岡町総合福祉センター	霞の郷
10月 16日(日)	福井ブロック	福井県予防医学協会(※)	
11月 19日(土)	福井ブロック	福井県予防医学協会	
(平成24年)			
1月 29日(日)	福井ブロック	福井県予防医学協会	
2月 18日(土)	福井ブロック	福井県予防医学協会	
合	計	15か所	1,540人

※印は「健康づくり教室」を並行開催

◎ 胃腸X線撮影 12 か所 261 人 ◎ 大腸ガン検査 15 か所 601 人  
 ◎ 乳ガン検診 9 か所 101 人 ◎ 腫瘍マーカー検査 15 か所 1,384 人

昨年に比べ、健康診断の受診者数は全体で 345 人減少している。今後さらなる受診率の向上を目指したい。また、胃腸X線撮影や乳ガン検診、大腸ガン検査、腫瘍マーカー検査による診断により要精検者が発見され、ガン等の早期発見につながっている。

### 3. 中建国保が実施する「健康・体力づくり事業」の協調推進

<結果>

今年も中建国保が実施する“健康・体力づくり事業”を側面から支援・推進した。

### 4. ブロックスポーツ大会の開催

<結果>

5月 29日(日)	奥越ブロック	永平寺	ソフトバレーボール	104名
6月 4日(土)	丹南ブロック	織田	ソフトボール	243名
6月 5日(日)	坂井ブロック	あわら市	グラントゴルフ・マレットゴルフ	108名
6月 12日(日)	嶺南ブロック	敦賀市	ボーリング	167名
7月 17日(日)	福井ブロック	福井市	スティックリング	98名
合 計				720名

### 5. その他

<結果>

個人健診受診の奨励と保養施設利用の促進

	一般健診	ドック	保養施設利用者
福井ブロック	5名	9名	113名
坂井ブロック	0名	2名	216名
奥越ブロック	17名	4名	60名
丹南ブロック	0名	5名	55名
嶺南ブロック	2名	2名	28名
合 計	24名	22名	472名

## 【技対部】

### 1. 長期優良住宅対応仕様の普及推進（“ゆうゆう住宅”を中心として）

<結果>

平成 23 年 2 月終了した“元気回復事業”を通じて、福井コンピュータ㈱製ソフトウェア「アーキトレンド」をカスタマイズし、長期優良住宅の設計・積算・構造計算が比較的簡易に可能となった。それを使い確認申請事務等の代行を、住宅センター内のサポートセンターを通じて組合員むけに設定した料金で実施した。

### 2. 木造住宅耐震診断及び耐震改修事業の推進

<結果>

(社)福井県建築組合連合会・(財)福井県住宅センター・(社)福井県建築士事務所協会・福井県建築士会の 4 団体により構成された「福井県木造住宅耐震促進協議会」のメンバーの一員として、診断業務を推進し、本年度は、連合会会員の診断士は、全体の 5.2%に当る 12 件の診断

と補強プランを実施した。(平成 24 年 3 月末現在)

### 3. 技能者育成事業

#### <結果>

(1) 建築大工技能士資格取得(技能検定)の為、平成 23 年 10 月 30 日(日)に、1・2 級図面作成講習会を福井市研修センターにて開催。各組合よりの受講者は 1 級 13 名・2 級 4 名で、5 名の講師陣のもとに実施した。

(2) 平成 24 年 1 月 29 日(日)に 1 級技能競技大会を福井市研修センターにて実施し、3 月 8 日(木)に最終審査を行った。

※ 1 級技能競技大会・技能検定の結果は次のとおり

#### 【1 級技能競技大会】

県知事賞 福井 小森 正博 氏

建専連会長賞 越前 小園子 和志 氏

県連会長賞 大野 河野 寿和 氏

#### 【技能検定】

	受検者数	合格者数	合格率
1 級	15 名	8 名	52%
2 級	4 名	3 名	75%

(3) 福井・奥越・丹南・嶺南ブロックより規矩術講習・技能検定準備講習を開催した実績報告書が提出され、それぞれ 5 万の補助金が支給された。

(4) ブロック内の地域イベント(「ものづくり教室」「親子木工教室」「小中学校補修事業」等)の開催は、次のとおり活動報告書が提出され、それぞれ補助金が支給された。

#### 《福井ブロック》

「親子とんかち広場」を開催し、「長椅子・本棚・スパイスラック」を製作。

(平成 23 年 8 月 20 日(土): 福井市「福井市研修センター」)

#### 《坂井ブロック》

公民館祭り「城のまちフェスティバル」で、ウツクラフト、鮑掛けを実施し、多くの児童に椅子や机のつくり方等も教えた。

(平成 23 年 8 月 28 日(日): 丸岡町「城のまち公民館」)

#### 《奥越ブロック》

夏休み親子木工教室を開催し、「プチラック・おしゃれラック」を製作。

(平成 23 年 7 月 25 日(月)・29 日(金)、8 月 4 日(木)・5 日(金): 勝山市「ふるさと森林館」)

#### 《丹南ブロック》

「GOGO ガッコー・親子でトライ」を開催し、「本棚・椅子・机」等を製作。

(平成 23 年 10 月 15 日(土): 越前市「岡本小学校」)

「中学生による小屋作成事業」を実施。(池田中学校)

(平成 23 年 7 月 19 日(火)・8 月 2 日(火)・5 日(金)・8 日(月)・12 日(金)・18 日(木)・19 日(金)、12 月 15 日(木): 池田町「池田町森林組合」「池田小学校横児童館」)

#### 《嶺南ブロック》

上中中学校の実習授業で、「椅子」を製作。

(平成 23 年 9 月 1 日(木)~9 月 5 日(月): 若狭町「上中中学校」)

いずれの活動も、子供たちに大工道具の使い方や物づくりの楽しさ、難しさを体験してもらうことができ、大変喜ばれ、後継者育成事業の一環として大いに成果をあげた。

#### 4. 技能を通して組合を“知ってもらう運動”の実施

##### <結果>

組合のPR事業の一環として、事業を一般の人達に“知ってもらう運動”を各ブロックで実施し、次のとおり活動報告書が提出され、それぞれ20万の補助金（企画部より支出）が支給された。

##### 《福井ブロック》

「緊急エコポイント説明会 in アオッサ」でのエコポイント・各補助金の説明

（平成23年7月2日(土)・3日(日)：福井市「アオッサアトリウム」)

「福井建築情報フェスタ2011」でのふくいの家PR

（平成23年7月15日(金)・16日(土)：福井市「アオッサアトリウム」)

「ふくいの家サポートセンター説明会」でのふくいの家PR

（平成23年8月11日(木)：福井市「福井市研修センター」)

「親子もの作り教室」での建築組合・ふくいの家PR

（平成23年8月20日(土)：福井市「福井市研修センター」)

##### 《坂井ブロック》

「はるえイッチョライでんすけ祭り」でのカンナかけ及びミニチアハウスの組立体験学習の実施と建築組合・ふくいの家PR

（平成23年7月24日(日)：春江町「ハートピア広場」)

##### 《奥越ブロック》

「越前おおの産業と食彩フェア2011」での建築組合・ふくいの家PR

（平成23年11月12日(土)・13日(日)：大野市「越前おおの結ステーション」)

##### 《嶺南ブロック》

「敦賀まつり広場」での建築組合・ふくいの家PR

（平成23年9月2日(金)：敦賀市神楽町)

#### 5. 全建総連青年技能競技大会に、出場選手を派遣する。

##### <結果>

平成23年9月19日(月)～9月21日(水)の3日間にわたり、神奈川県横浜市にて開催。全国から78名の選手が参加し、福井県連からは昨年に引き続き井上卓也氏（今立組合）と末本隆一氏（福井組合）が出場。井上卓也氏は昨年を上回るこれまで最高の10位入賞を果たし、末本隆一氏も奨励賞を受賞し優秀な成績を修めた。

#### 6. 各種講習会の開催又は斡旋

##### <結果>

例年通り、各種資格取得や業務上有益な講習会の受講案内を各支部長及び事務局に通知し、組合員への受講勧奨を行った。

#### 7. 県職業能力開発協会が実施するマイスターによる、ものづくり体験教室開催に協力する。

##### <結果>

県職業能力開発協会が実施した「ものづくり体験教室」では、県連住宅センター河合マイスターが参加者に指導を行った。

#### 8. 福井県技能士会連合会が主催する下記大会への参加を検討する。

##### <結果>

◎技能五輪 … 参加者なし      ◎技能グランプリ … 参加者なし